

■質問

応力図と断面検定表におけるモーメント値の正負符号について、教えて下さい。

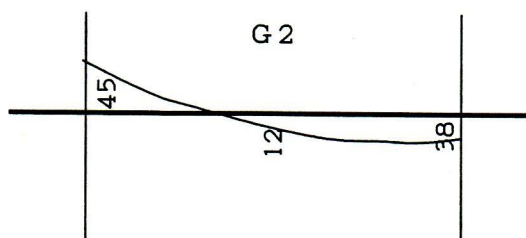
■回答

応力図と断面検定表におけるモーメント値の正負符号は、意味合いが異なります。  
下記の参考図によります。

(参考図)

大 梁

[応力図]



[断面検定表]

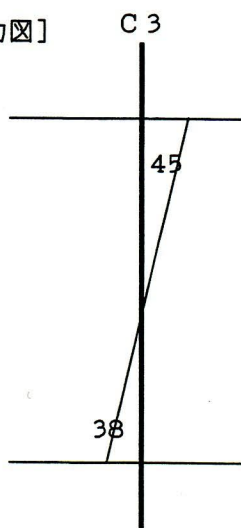
記号	G 2		
位置	左端	中央	右端
MEL	-45. 2	12. 4	38. 1

- ※ 1. 応力図ではモーメント値に符号は表示されず、絶対値のみが表示されます。
- 2. 引張側となる部位は、モーメント図で判断します。

- ※ 1. 断面検定表では断面の上側が引張となる場合は、負(-)が表示され、下側が引張となる場合は正となります。

柱

[応力図]



[断面検定表]

記号	C 3	
方向	X	
位置	柱頭	柱脚
MEL	45. 2	-38. 1

- ※ 1. 応力図ではモーメント値に符号は表示されず、絶対値のみが表示されます。
- 2. 引張側となる部位は、モーメント図で判断します。

- ※ 1. 断面検定表では断面の左側が引張となる場合は、負(-)が表示され、右側が引張となる場合は正となります。